

I 評価結果

ハリウッド大学院大学ビューティビジネス研究科ビューティビジネス専攻は、専門職高等教育質保証機構が定める評価基準を満たしている。

主な優れた点として、次のことが挙げられる。

- 「ビューティビジネス」という新しい分野の確立をめざして、大学院の理念・目的およびアドミッション・ポリシーが明確に定められ、社会に向けて積極的に発信されており、優れている。
- 新しいビューティビジネス分野の確立をめざした次のようなカリキュラム編成が先進的であり、優れている。
 - ・カリキュラム編成は、基礎と発展、理論と実務のバランスがとれたものとなっており、ビューティビジネス業界の要請に応えるために、大学院設置以来絶えず改善の努力が続けられている。
 - ・明確な問題意識と実践的課題を身につけることができるように「プロジェクト成果報告」（一般の大学院における「修士論文」に対応する科目）を必修科目として、研究者教員と実務家教員とによる複数の指導教員が配置されている。
- 日本人修了生の半数以上がビューティビジネス業界に就職しており、企業創業者や事業主の承継者として活躍している者も多い。また、教育機関で教員として活躍している者もいる。以上のことから大学院の目的に沿った人材を輩出しており、優れている。
- ビューティビジネス業界をはじめ社会のニーズ情報が積極的に収集され、これらを有効活用して教育研究の質向上が図られており、優れている。

※平成 24（2012）年度に専門職高等教育質保証機構（当時 ビューティビジネス評価機構）の専門職大学院認証評価を受審した際に指摘を受けた「主な改善を要する点」に関しては既に改善されているか、改善が進行していることが確認できた。